


令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

学校名【 一宮市立大和中学校 】

| | |
|--|--|
| 1 実践テーマ | 【 V 】 |
| 2 実施対象者 | 全校生徒・保護者 645名 |
| 3 展開の形式 | (1) 学校における活動 ① 教科名 () ② 行事名 (教育講演会) ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 () |
| 4 目標 (ねらい) | ・世界で活躍するサッカー国際審判員の話聞くことで、自分の夢について考えることができる生徒の育成を図る。 |
| 5 取組内容 | ○サッカー国際審判員 佐藤隆治氏による講演会 講演内容 「自分の夢は自分で決める～困難な状況だからこそ～」 千葉県の講師とオンラインで各クラス、体育館を繋ぎ、講演をしていただいた。佐藤氏が夢を叶えるまでの話や、仕事での大変な話、そしてやりがいについて熱く語っていただいた。生徒たちは、自分の夢や目標について考える良い機会になった。話の内容から講師の方を身近に感じられる時間となった。 |
|  | |



講演後は、グーグルフォームで感想を記入した。



6 主な成果

「自分の夢は自分で決める～困難な状況だからこそ～」というテーマで、制限の多い中過ごしてきた生徒たちが向かうべき道、踏みしめていくべき道について、考えることができた。

【生徒の感想】

○佐藤氏の講演会を聞いて、印象に残ったことは何ですか。

- ・自分たちが原石で磨けばダイヤモンドのように輝けるということ。
- ・自分の将来は自分で決め、自分で進んでいくということ。可能性は無限大。
- ・自分で決めた夢だからやめようと思ったことはない。という話。
- ・自分の夢だとしても、楽しいことだけではないということ。

| | |
|--------------------------|---|
| | <p>○自分の夢について、どう考えましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 思っているだけじゃなく、行動に移すことが大切だと思った。夢に一步近づくために自分ができることを、これからやっていきたいと思った。 • まだ自分の夢というものが決まっていなくても、今後夢ができれば佐藤さんのように夢に向かって突き進んでいきたい。 • 今は夢がありません。でも、やれることはたくさんあるんだなと感じました。まずは勉強を頑張ります！ • 佐藤さんみたいに努力しながらも楽しい人生にしたいと思いました。 • 可能性は無限大だから私も夢に向かって挑戦してみようと思いました。 |
| 7 実践において工夫した点 (事業の特色) | <ul style="list-style-type: none"> • オンラインで、講師、各クラス、体育館を繋ぎ、密を避けて開催したこと。 • 興味関心を持たせるために、事前に講師の紹介動画を視聴したこと。 |
| 8 主な課題等 | <ul style="list-style-type: none"> • 講師の方がお忙しいため、日程調整などがぎりぎりになってしまったこと。また、海外からオンラインで行う可能性があったので、通信状況に不安があったこと。 |
| 9 来年度以降の実施予定 | <ul style="list-style-type: none"> • 現段階では未定 |